

インドから帰国した麻疹（はしか）患者の発生について

4月10日、金沢市内のB医療機関から金沢市保健所に、発熱、発疹等を訴えて受診した患者を麻疹と臨床診断したとの届け出がありました。患者は3月23日から4月6日までインドに滞在しており、遺伝子検査をしたところ、麻疹と判明しました。患者が利用した交通機関、医療機関等で接触された方は、麻疹に感染している可能性がありますので広く情報提供するものです。患者は同医療機関に入院しており、現在快方に向かっています。

1. 患者の概要

金沢市在住 30歳代 男性 (麻疹予防接種歴は不明)

発症日：平成29年4月2日

診断日：平成29年4月10日

経過：4月6日 ニューデリー1:15発 → 成田12:15着

成田空港13:45発 [成田エクスプレス(26号)] → 東京駅15:00頃着

東京駅16:24発 [かがやき511号(2号車)] → 金沢駅18:54着

金沢駅からタクシー(会社名不明)で帰宅

金沢市内のA医療機関の夜間救急を受診(熱があった)

4月7日 午前中、小学校の入学式に短時間だけ参列

その後発疹が出現し、高熱となったため、近医を受診

4月8日 症状が軽快せず、再度近医を受診し、B医療機関を紹介され、入院となる

4月10日 B医療機関から金沢市保健所へ麻疹患者発生の届出あり

同日検査の結果、麻疹陽性と判明

2. 麻疹の症状等

麻疹は、麻疹ウイルスによって引き起こされる病気で、典型的な症状としては、感染の約10日後に熱発や風邪症状が始まり、2～3日発熱が続いた後、39℃以上の高熱と共に発疹、咳が出現します。予防接種を1度も受けていない乳児や妊婦が発症すると重症化したり、流産する危険性があります。感染力は非常に強いと言われています。

3. 医療機関の皆様へ

- ・発熱や発疹を呈する患者が受診した際は、麻疹の予防接種歴や渡航歴の確認等、麻疹を意識した診療をお願いします。
- ・麻疹を疑う患者を診察した際は、個室管理を行う等、麻疹の感染力の強さを踏まえた院内感染対策を実施してください。
- ・臨床症状等から麻疹と診断した場合は、速やかに最寄りの保健所へご連絡ください。

4. 住民の皆様へ

- ・症状から「麻疹」が疑われる場合は、必ず事前に医療機関に連絡の上、速やかに受診してください。
- ・また、受診の際は、周囲の方に感染させないように、公共交通機関の利用を避けてください。